

日系アメリカ人は、政治やビジネス、その他の数え切れないほど多くの分野でアメリカ社会に貢献してきました。彼らは、アメリカ社会を豊かにするだけでなく、日米関係の構築と強化にも不可欠の役割を果たしてきました。世界で最も重要なこの二国間同盟の基盤にあるのは、人と人との関係です。そして、日米間の盤石な絆を結ぶ上で、日系アメリカ人は欠かすことのできない存在です。

今日、日米両国は最も緊密な関係を持つ同盟国ですが、ほんの数世代前には、世界大戦で対極にあった最も憎むべき敵同士でした。日米パートナーシップの物語は、20世紀の国際政治における最も顕著な変貌のひとつであると言えるでしょう。この変わりゆく国際情勢の中で、日系アメリカ人は変化し続ける世界を生き抜き、自分たちの文化を分かち合い、日米両国を結びつけ、両国の社会を豊かにしています。日系アメリカ人の物語は重要であると同時に魅力に溢れていて、私たち皆に数え切れないほどの教訓を与えてくれます。知恵を求める人は歴史を学び、すぐれた博物館はその歴史に命を吹き込みます。それがまさに、全米日系人博物館が行ってきたことであり、これから何世代にもわたってその活動を続けていくことでしょう。

ロサンゼルスのリトル東京に位置する全米日系人博物館 (JANM) は、16万点を超える収蔵品を誇る日系アメリカ人の歴史の宝庫です。スミソニアン博物館協会の公式加盟機関であり、アメリカの文化財のひとつに指定されている JANM は、展示、一般向けプログラム、数々の賞を受賞しているドキュメンタリー、教育活動を通して、アメリカにおける日系アメリカ人の物語と豊かな文化的遺産に光を当てています。

JANM は日系アメリカ人の物語と、アメリカの過去、現在、そして未来における日系アメリカ人の役割を伝えています。日系アメリカ人の社会への貢献—初期の移民から、第2次世界大戦時の強制収容に対する連邦政府による謝罪と賠償を求める数十年にわたる運動まで—を称える場である JANM はまた、世界を代表する民主主義の灯台として、日米が共有する基本的な価値観を力強く伝えています。また、日米両国民が日米同盟の次の時代においても、民主主義と多様性の原則を守るための努力を怠らぬよう、JANM は内省と学びの場を提供しているのです。

JANM のこの30年の功績を心からお祝いいたします。歴史から学ぶことは、これまでになく重要になっています。この大切な節目に、皆さまが私とともに JANM を支援していただき、それによって、日系アメリカ人のレガシーを守り、日米関係の未来の構築に貢献して下さることを願っております。

駐日米国大使

ラーム・エマニュエル